

Penta-BDE の人体への蓄積量減少との調査報告

9.21 付けの BSEF の HP は、このほど発表された欧州の “ CRED0 ” 記事を紹介している .
この調査は、the Norwegian Institute of Public Health より、www.credocluster.info
に発表されたものである . 詳細は、

<http://www.credocluster.info/docs/newsletter/credonews6.pdf>

この報告の第 2 頁に1970年代から2003年に至るまでのPBDE中の臭素数 4 - 7 (蓄積性が高いと考えられている、注 8 - 10 は低いと証明されている) のSerum (血清) 及びBreast Milk(母乳)の調査結果を報告したものである . この調査によると血清の場合、1991年がピ - ク (5 ng/g-lipids) であり、2003年には3.8 ng/g-lipidsへ、母乳の場合には、2001年 (3 ng/g-lipids) が最高で、2003年には、 (2.3 ng/g-lipids) へと減少したとされている . なお、欧州連合内では、2004年までにPenta-BDEの生産は中止され、2004年以降、輸入も使用も法的に禁止され、一切の製造拠点由来の暴露はなくなっている .

このように急速に商用Penta-BDE (4-7の臭素数) は、当初考えられていたほど難分解性ではないことを意味しているのかも知れない .

全体のニュースを知りたい方は、

<http://www.bsef.com/newsmanager/index.php> の European monitoring study indicates falling levels of Penta-BDE (9.21,2006)をご参照ください .

以上 .